

令和 6 年度 北九州市立 尾倉中 学校 スクールプラン

学校教育目標		豊かな心をもち、健やかでたくましく行動する生徒の育成	
項目 1	重点目標	子どもの学び に関すること	重点的取組
	指標	自分の考えを文章に表すことや根拠を示して説明することができる生徒の育成 ＜学校生活アンケート＞ ◆「学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることができると回答した生徒の割合【60%以上】	
項目 2	重点目標	子どもの心の育ち に関すること	重点的取組
	指標	自分や友だちの良さに気づき、お互いを思いやる心の育成 ＜学校生活アンケート＞ ◆「自分には良いところがあると思いますか」について、肯定的な回答をした生徒の割合【75%以上】 ◆「学校に行くのが楽しい」についての肯定的な回答をした生徒の割合【90%以上】	
項目 3	重点目標	子どもの体力 に関すること	重点的取組
	指標	自らの健康や体力について考え、自ら行動できる生徒の育成 ＜学校生活アンケート＞ ◆「体育の授業が楽しい」の、肯定的な回答をした生徒の割合【85%以上】	
項目 4	重点目標	小中一貫教育 に関すること	重点的取組
	指標	確かな学力と豊かな心で、たくましく生きる児童生徒の育成 ＜学校生活アンケート＞ ◆「尾倉中学校区の小中一貫教育の取組について、中学校での学習や生活に対する不安をやわらげることに役立つ（役立った）と思いますか。」の肯定的な回答【80%】	
項目 5	重点目標	ICT活用 に関すること	重点的取組
	指標	リーディングDXスクール事業の推進 ＜学校生活アンケート＞ ◆「学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか」の肯定的な回答【80%】	

○「考えをつくる」「まとめ」「振り返り」の各場面で「書く活動」を充実させ、生徒が自身の考えを表出できるようにする。
○GIGA端末を有効活用し、思考ツールとしての活用を図る。

○生徒の活動の場を確保するために、各クラスでの係活動や生徒会活動の充実を図り、魅力的な学校・学年行事の企画運営を行う。○生徒の心の状態を把握し指導に生かすために「生活ノート」の活用や月に1回の生活アンケート、学期ごとに行う「教育相談」を確実に実施する。

○体育の授業を通して、体を動かすことが楽しいと感じることができるような授業の工夫を行う。
○体育大会やクラスマッチなどの体育的行事を、生徒自身の手で運営を行えるような取組を行う。

○小中一貫教育推進委員会を月1回開催する。
○血倉小学校への乗り入れ授業を100回以上行い、児童が中学校の指導方法や内容に触れたり、中学校教員が児童の実態を把握したりすることができるようにする。
○体育大会予行練習見学、スクールコンサート、小中合同地域清掃、小中合同花いっぱい運動等、小学校児童と中学校生徒が関わって活動する場を設定する。
○小中9年間を見通した総合的な学習の時間のカリキュラムの作成を行う。

○ODXに関わる定期的な職員研修を年間計画に組み込み、日頃からGIGA端末を活用できる教員のスキルアップを図る。
○ODXに関わる校内授業研を複数回設定し、実践と改善を図る。